

2024 年 8 月 9 日

## 2024 年 7 月度市況

東京洋紙同業会（紙青会作成）

### <印刷用紙 A>

平判は学参関連を中心に金融関連、封筒関連の荷動きが堅調に推移し、前年を若干上回った。

とくに封筒に関しては郵便料金値上げによる前倒し物件が増えている。

巻取も学参、生損保、チラシ関連に動きがあり前年を上回った。

（前年比 平判 101.4% 巻取 115.5%）

再生紙平判は役所、官公庁関連の入札案件の受注増加により前年を上回った。

再生紙巻取も役所、官公庁関連の仕事が堅調に推移し、前年を上回った。

（前年比 再生上質平判 108.1% 再生上質巻取 107.7% 再生上質計 107.9%）

（前年比 印刷用紙 A 全体 103.7%）

### <A2 コート>

平判はレジャー・旅行関連、大学関連のパンフレット等で動きがみられた。7 月は展示会が非常に多く開催されており、全体的にも活発な動きがみられ、グロス、マット共に前年を上回った。

巻取は不動産、スーパー、量販店関連、食品デリバリー等で動きがみられたものの、全体的に目立ったスポット案件等が無く、グロス・マット共に前年を下回った。

（前年比 平判 105.5% 巻取 97.7% 全体 104.2%）

### <A3 コート>

ドラッグストアや量販店、旅行などのチラシ案件で動きがみられ、展示会関連の DM も堅調に動いた。

しかし、教育関連等の動きは鈍く、全体的に目立った動きは無かった。平判は前年を少し上回ったが、巻取は前年を少し下回り、全体でほぼ前年並みとなった。

（前年比 平判 101.2% 巻取 99.1% 全体 99.9%）

### <ノーカーボン紙>

平判は生損保系帳票の動きは見られ、自治体の福祉医療系帳票の動きなどもあり大幅に伸ばしたが、巻取は生損保も細かな案件に終始し民間の動きも鈍く、前年を下回った。

（前年比 平判 110.6% 巻取 93.4%）

### <上質フォーム>

後期高齢者医療案件に動きはあったが、民間は低調で全般的に大口スポットもなく、前年を下回った。

（前年比 96.4%）

#### <包装用紙>

一般企業向け封筒等で両更晒に一部動きがあった。一方で役所向けの封筒の動きに関しては全体的にいまひとつであった。

純白ロールはお盆向けなど、夏季需要を見込んだお土産関連の包装紙が動き、昨年並みの数字となった。

包装紙全体では低調であった昨年は上回った。

(前年比 113.2%)

#### <板紙>

コートボールは食品関連のレトルト食品をはじめ、お盆休みの前倒しも一部あり、堅調であった。

特板は化粧品関係が低調であったが、菓子関係は堅調であった。

チップは貼合品が単紙に斤量ダウンするなど重量が落ちているが、菓子向けの貼り箱用途は堅調であった。

全体的には前年より2営業日多い影響もあってか前年を上回った。

(前年比 112.5%)